

投 稿 規 程

平成 8年7月 3日制定

平成10年5月14日一部改定

平成15年5月12日一部改定

平成20年5月16日一部改訂

平成29年5月29日一部改訂

1. 投稿資格

投稿は本会会員に限る。但し、会員以外の共著者を含むことは差し支えない。

2. 投稿原稿

2. 1 種類

1)論文, 2)ノート, 3)その他 とする。投稿原稿は未発表のものであること。

2. 2 言語

日本語, 英語のいずれかとする。

2. 3 作成

投稿原稿は, 投稿規程および執筆要領に従って作成する。

2. 4 受付および受理年月日

投稿原稿が本学会に到着した日を受付の年月日とし, 編集委員会が掲載可と認めた日を受理の年月日として明記する。なお, 次項で定める3)その他の投稿原稿については, 受付および受理年月日は原則として明記しない。

3. 投稿原稿の内容および形式

3. 1 論文 (Originals)

環境システムの計測・制御およびそれに関係のある有意義な新事実や新技術を含むもので, 原則として図表や写真を含めて, 本誌刷上り8頁以内とする。

3. 2 ノート (Notes)

完結していない研究結果であってもよいが, 環境システムの計測・制御およびそれに関係のある有意義な新事実や新技術を含むもので, 原則として図表や写真を含めて, 本誌刷上り6頁以内とする。

3. 3 その他

環境システムの計測・制御に関する分野での多くの研究成果を要約し, その進歩を論説した総説 (Reviews), 環境システムの計測・制御およびそれに関係のある有用な理論, 技術, トピックスなどを平易かつ簡潔に解説した解説 (Topics), 環境システムの計測・制御の分野に関する法律や基準, 有用なデータ (統計的歴史的資料を含める) および調査資料などを客観的かつ簡潔に要約した資料 (Technical notes), 本誌に掲載された論文あるいはノートの内容に関する討議, 本学会主催の講演会等の講演内容など, 環境システムの計測・制御に関連して編集委員会が必要と認めたもので, 原則として図表や写真を含めて, 本誌刷上り10頁程度もしくはそれ以下とする。

4. 投稿原稿の審査・変更・再提出・掲載

4. 1 採否

1)論文, 2)ノートは, 査読要領に従って審査され, その採否を編集委員会が決定する。3)その他の投稿原稿は, その採否を編集委員会が決定する。

4. 2 変更

編集委員会は著者に対し, 投稿原稿の種類 (2. 1を参照) の変更を求めることがある。

4. 3 再提出

修正・加筆等を求められた原稿は速やかに再提出しなければならない。特別の理由もなく修正・加筆等の依頼の日から2週間以内に再提出されない場合には, 投稿の意志がないものとして処理することがある。

4. 4 掲載

審査を経て, 掲載可と認められた原稿は, 原則として受付年月日の順に掲載するが, 編集の都合上前後することがある。

5. 手続

5. 1 投稿

「投稿申込みフォーム」に所定事項を記入し, 投稿原稿とともに本会事務局宛に送付する。

5. 2 最終原稿の提出

審査を経て, 掲載可と認められた時点で早急に, 最終の投稿原稿を本会事務局宛に送付する。

6. 校正

校正は初校のみを著者にて行う。

7. 別刷について

別刷料金は別途定める。

8. その他

細則及び執筆要領は別途定める。